

すずか税のたより

第128号

平成26年11月発行

「すずか税のたより」は鈴鹿税務連絡協議会のホームページに掲載しています。

主催

鈴鹿納税貯蓄組合
連合会(習字・作文)
公益社団法人鈴鹿法人会
(絵はがき)
鈴鹿問税会(標語)
鈴鹿税務署(作文)

平成26年度
応募状況

作文

365編

習字

1,566点

絵はがき

486点

標語

2,695点



鈴鹿税務署長賞

亀山市立関小学校 6年 芝田 歩

小学生の絵はがきコンクール

咲かせよう 輝く未来 税金で

鈴鹿市立創徳中学校 1年 敷本 大暉

中学生の税の標語

小学生の税に関する習字



鈴鹿市立神戸小学校
6年 白藤 凜



鈴鹿市立飯野小学校
6年 田中 花菜

三重県教育委員会賞

税をみつめて

三重県教育委員会賞

龜山市立中部中学校
3年 吳山 芽衣

詰もか理解しているはずなのになぜ税に対する否定的な考えを持つてしまふのでしようか。私も、税について深く考える前までは、「なぜこんなに多くの税金を納めなければいけないのだろうか」という考えでした。

しかし、税について調べていくうちに、私たちの生活がどれだけ税金に支

捨てているゴミ。これらの収集は税金によつて行われています。そして、そのゴミの処分も税金で行われています。このように私たちの日常生活に密着した仕事の多くが、税金によつて賄われているのです。

他にも消防や道路の整備や私たちの通っている学校、医療などといった私たちの生活になくてはならないいろいろな事が税金によつて成り立つていいことを知りました。

斯を受けたのに抵抗ができ、亡くなる人が増えたり、治安が悪くなってしまったそれに必要なお金を少しずつ出し合つて負担しているのです。

ではなぜ、人々は「税金を取られてる」といったような批判的なイメージを持つのでしょうか。

それは、税の使い道についてです。税は公共サービスなどの費用だけではなく、お年寄りの年金や公務員の給料、公共の物を建てたり、つくつたりするのにも使われています。その使われている税金の中に無駄はないのか、といった疑問が税金の悪いイメージを作っている一番の理由なのではないかと思います。

税に対する批判的なイメージをなすには、税金の透明度を高めていくことが必要です。

しかし、税金が私たちの生活に役立つてることは事実です。私は税について深く考えて、私たちが日ごろ納めてきた税が巡り巡って私たちの生活をよりよく便利に、豊かにしているのだなど実感しました。

「税を取られている」というイメージがこの日本から消えていくとともに、近い将来に納税者となつていく私たち自身も税金について知つていくことが大切であると、私は強く思いました。

說金二〇一六

学校法人 鈴鹿享栄学園 鈴鹿中学校

2年
渡邊
莉絵

院をつくつたり注射や薬を送つたりするためにも使われています。私たちが当たり前に使っているものが税金によつてつくられたものというものが他にもあるかも知れません。今私たちが使つている教科書なども大切に使わないといけないなど思いました。

私たちの日常に税は欠かせません。今年の四月に消費税が五%から八%になりました。その時、私は消費税をアップさせる必要はないのではないかなどと思つていました。

少したつてから、税金の使われ方などについて調べてみました。すると、税金は日本のために、必要不可欠だと分かりました。国に入るお金は五割が税金で四割が公債金という借りたお金残りの一割はその他でした。国の政治に使われる約半分が国民からの税金ということを知り驚きました。税金の主な使われ方は、社会保障です。社会保障とは、私たちが安心して暮らしていくために必要なものです。例えば高齢者向けの年金、介護、福祉、他に医療などの公的サービスです。年金では、老後に安心して暮らしていくために国から受けとるお金の一部が税金で補われています。医療の場合も病気につかかったときにかかるお金の一部が税金によりまかなわれています。

公的サービスの他にも、私たちにもつと身近に税金が使われている場所や物があります。例えば、上下水道や道路の整備、公園、学習に必要な物、新しい研究、消防や警察の活動、ごみの回収など街をきれいに保つための活動です。税金は日本のためだけでなく、貧しい国に病

債金による借金が780兆円あると知りました。それを返したり、さらにその利子を払っていく場合、私たちの税金で返すなら15年もかかってしまうと分かりました。今後は高齢化になり税金がさらにかかるし、少子化によって税金を納める人が少なくなってしまいます。だから、国側も税を確実に得て、公的サービスなどに役立ててほしいと思います。私たちが大人になって、良い方向へ進むように自分が出来ることをしたいです。

私たちが納めている税金は色々な便利なものに変わって私たちの身近なものとして帰ってきています。税金が私たちの暮らしを豊かにしてくれています。だから私が大人になつたらしっかりと税金を納め、役立つように考えていただきたいと思っています。

鈴鹿税務推進協議会長賞

身の回わりの税金の大切さ

亀山市立亀山中学校
2年 新原あまね

私は今まで税について、あまり知識がありませんでした。しかし、今年の四月から税金が8%になつたのを機に「税」について興味が湧きました。

ニュースや本、インターネットを見ている内に「税金なんて中学生の私は関係ない」と初め思っていた自分が恥ずかしくなりました。ここに今、生きていられるのは税金があるおかげだと思ったからです。

私の住んでいる市は、中学校を卒業するまで医療代が無料という制度があります。これは私の中で一番身近な国民の税金が使われているところだと思います。もしも、この制度がなかつたらと考へると自己負担が増えたくさん的人が困ると思います。

また、この税金のおかげで助かつた人がいます。私の弟です。弟は幼いころ病気がちで何回も何回も病院に通っていました。入院をすることもあり、莫大な医療費がかかつたと思います。もし、医療代が全て自己負担だったら。もし、税金がなくて近くに病院

がなかつたら。そう考えると、税は私達の生活になくてはならないものだと感じました。

これらの事を考えると、私達国民が払っている税金は決して無駄ではない。むしろ、私達の生活に大きく反映されていると思い直しました。

私は「税」という言葉について百あつたら十ぐらいの事しか知りません。

しかし、その中でも知つていることはいくつかあります。例えば、学校の机や黒板、公園、図書館など身の回わりには数え切れないほどの税によつて建設された物があります。私は今一度、それらの公共物を大切に扱つていたかと思い直すと、まだまだ不十分に扱つていた点があると思いました。乱暴に使つてしまつたり、壊してしまつたり…。

今思うと、それは皆の税を無駄にしていることだと感じました。

なので、これから私は公共物を大切にすると共に、税についての理解を深めていきたいです。そうすればきっと、自分が大人になつた時に「なぜ自分は税金を払つてしているのか」と思つたとき

に「ああ、こんな所・ために使われているんだ」と思い出すことができると思ひます。

また、使用先が明確に分かつていればより安心して生活が送れると思ひます。十年後も二十年後も、これからも莫大な医療費がかかつたと思ひます。もし、医療代が全て自己負担だったら。もし、税金がなくて近くに病院を支えていくことを願つています。

鈴鹿税務連絡協議会長賞

税について

鈴鹿市立神戸中学校
3年 篠原まい

私が税について知つたのは、自分でものを買うようになつた頃です。と言つても、ただ払つてゐるだけで、どうして税金を払わないといけないのか、税金は一体何のために使われるのか、

あまり理解していないままで払つてゐた。でも、新聞やテレビのニュースなどを見つけるうちに少しずつ、税の仕組みについてわかつてきました。

私たちがいつも納めている税金は、みんなの安全を守る警察や消防、道路や水道の整備といったみんなのために役立つことに使われているということ、

他にも年金や医療、福祉や学校など私たちの身近なところにもたくさん使われていて、例えば、学校でもらう教科書も、国の税金で無償で支給されていました。また、体が不自由な人を助けることなどに使われて

いるということもわかりました。

でももし、税金がなかつたらどうなるでしょうか。今までお金を払わずにもらえていた教科書は、お金を払わないといけなくなり、また、救急車を呼んで病院に行くのにもお金がかかつたが、税金がなかつたらどうなるのでしょうか。

日本全国の人たちが税金を払い、その税金によつて私たちは生活しています。それは、明るい日本の未来をつけていく為のお金もあります。日本が豊かで安心して暮らしていくために、税金は必ず必要だと思います。そして、あと五、六年後には、自分が税金を払う立場になつていています。将来子どもができるたら、税金によつていろいろな面で支えられていること、税金があ

くことのできないサービスを受けるのにすべての費用を自分で負担しなければいけなくなり、とても困ります。だから私は、税金はとても大切だと思いました。もし、今も税金について何も知らない自分がいたら、きっと大人になつたときに、何で税金なんかたくさん払わないといけないんだ、とばかり思つてたと思います。今の社会がつくられているのは、

税金があるから成り立つてることで、こういつた本来知つていなければいけないことを知らずにただ払つていただけなんだうなと思いました。

私たちはまだ、税金を払う立場ではなく税金を使う立場の方なので、税に

対しての関心があまりないのかもしれません。でも、こうして改めて考えてみると、税金によつて私たちはいろいろなところで助けられ、支えられていくんだなと思いました。

日本全国の人たちが税金を払い、その税金によつて私たちは生活しています。それは、明るい日本の未来をつけていく為のお金もあります。日本が豊かで安心して暮らしていくために、税金は必ず必要だと思います。そして、あと五、六年後には、自分が税金を払う立場になつていています。将来子どもができるたら、税金によつていろいろな面で支えられていること、税金があ



税について考える

学校法人 鈴鹿享栄学園 鈴鹿中学校
3年 山田 みう

す す か 税 の よ り

日本の消費税が10%に上がるることは、現代に生きる日本国民なら誰もが知っていると思います。しかし、そのことについて深く考える機会は私たちの生活の中であまりないのでしょうか。実際私は、ニュースなどでそのことに關しては大雑把には知つていますが、あまり興味がなく、ただ、「計算が面倒くさくなるなあ」とか、「今までワンコインだったお菓子なんかはどうなるのだろう」のようなどしか考えていませんでした。しかし調べてみると、様々な問題があつたり、外国との違いがあつたりで、簡単に「増税いやだ」で済ませてはいけない問題だと感じました。

日本の消費税率は、以前まで5%でした。スウェーデン、デンマーク、ノルウェーは25%、アイルランドは21%、中国で17%であるので他国と比べてもかなり低いように思えます。日本も10%以上に増税しても別に良いのではないか、とさえ思う程度です。しかし消費税率が25%のデンマークでは国民の生活は国の責任において保障されており、医療費が無料で大きな手術をしても全て国が負担してくれるそうです。そして21%のアイルランドは実は食料品の消費税率は0%なのだそうです。

税は私たちの生活に欠かせないものですが、私は税についての考えを一人一人持つことが大切だと思います。私の妹に税の話をしたら、小一の妹り上げる社会になればいいなと思います。

日本の消費税が10%に上がるることは、現代に生きる日本国民なら誰もが知っていると思います。しかし、そのことについて深く考える機会は私たちの生活の中であまりないのでしょうか。実際私は、ニュースなどでそのことに關しては大雑把には知つていますが、あまり興味がなく、ただ、「計算が面倒くさくなるな

あ」とか、「今までワンコインだったお菓子なんかはどうなるのだろう」のようなどしか考えていませんでした。しかし調べてみると、様々な問題があつたり、外國との違いがあつたりで、簡単に「増税いやだ」で済ませてはいけない問題だと感じました。

こんな現状をなんとかするには、やはり国民の一人一人が税に少しでも興味を持つことが大切だと思います。私のまわりでは、めったに税金の話など出ません。みんな興味がないからです。私も全然興味がありませんでした。しかし少しでも知つてみると予想外に興味深い話で考えさせられます。だから私は、みんなに興味を持つてもらうためにこれからは日常会話の中で税金の話をみてみようと思います。

それに対し、日本では年金で暮らしているお年寄りが買う最低限度の食料品にも、サラリーマンが買う書籍にも、大金持ちの社長のご子息が買う高級腕時計なども、一律に消費税がかかります。一律に平等なのでしょうか。私はそうは思いません。私は、食料品などの生活必需品にまで、娯楽と同じだけの消費税をかけることはないと思います。しかも、社長のご子息が働いていないとすると、給与所得の所得税はとられません。逆に、一生懸命働いているサラリーマンは税金がとられますが。そして今、日本は社会福祉保障も削減しようとしています。

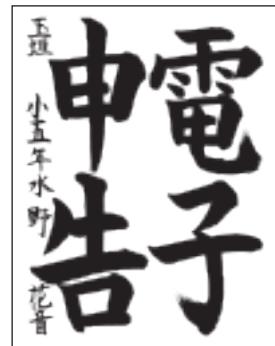
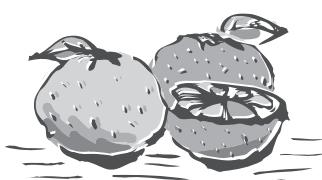
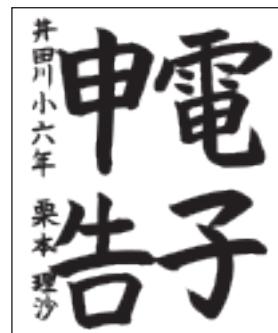
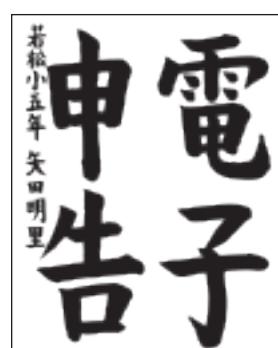
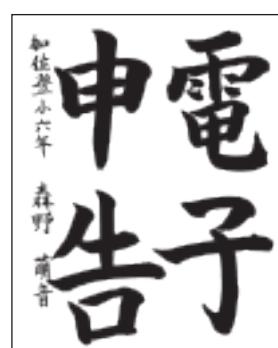
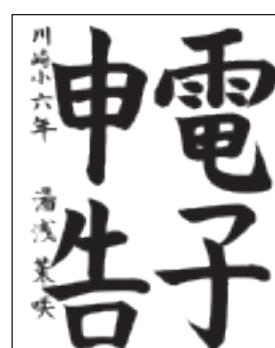
中学生の税についての作文入選者

(敬称略)

鈴鹿納稅貯蓄組合連合会				賞区分				学 校 名				学 年				氏 名			
佳 作				銅 賞		銀 賞		金 賞		鈴鹿納稅貯蓄組合連合会長賞		鈴鹿税務連絡協議会長賞		鈴鹿税務署長賞		三重県教育委員会賞			
学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園	学校法人 鈴鹿享栄学園											
3	3	1	2	1	3	1	2	1	3	1	3	3	3	2	2	3	渡邊 莉絵	吳山 芽衣	
立川 天翔	高橋 愛梨	辻野 悠真	宮崎 智子	南条仁衣菜	川村 汐里	向井 正樹	坂部 真菜	眞継 雄大	林口 芽生	伊藤 千夏	山田 みう	篠原 まい	新原あまね	渡邊 莉絵	吳山 芽衣	3	3	3	

鈴鹿市立桜島小学校
6年 菅 彩也花亀山市立亀山東小学校
6年 藤井 結菜鈴鹿市立白子小学校
5年 山崎 樹里

小学生の税に関する習字

亀山市立関小学校
6年 青山 悠花亀山市立亀山東小学校
6年 園田 理湖鈴鹿市立長太小学校
6年 小倉 梨菜鈴鹿市立玉垣小学校
5年 水野 花音鈴鹿市立稻生小学校
6年 渥美 麻友亀山市立井田川小学校
6年 栗本 理沙鈴鹿市立天名小学校
5年 渥美 輝亀山市立亀山西小学校
6年 竹尾 結菜鈴鹿市立若松小学校
5年 矢田 明里鈴鹿市立加佐登小学校
6年 森野 萌音鈴鹿市立川崎小学校
6年 湯浅 茉咲

中学生の税の標語

第128号

鈴鹿税務推進協議会長賞

亀山市立亀山中学校 1年 水越 紗香

税金は明るい未来を造りだす

支えようみんなの国をみんなの税で
税金はみんなの暮らしど町づくり
税金はみんなの暮らしと町づくり

銀賞

鈴鹿税務連絡協議会長賞
鈴鹿市立大木中学校 1年 藤原 悠月

いい町をみんなでつくろう 税金で

支えようみんなの国をみんなの税で
税金はみんなの暮らしと町づくり
税金はみんなの暮らしと町づくり

銅賞

三重県間税会連合会長賞
鈴鹿市立白子中学校 1年 雜賀 涼音

税金は希望のどびらのかぎになる

税金が今日と明日をつないでる
納税で日本を救う 第一步

鈴鹿市立白子中学校 1年 森田 真優

消費税 笑顔の世の中 作り出す

税金で見える未来は笑顔の未来
鈴鹿市立白子中学校 1年 後藤 永実奈

税金は心と社会 育むよ
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 1年 別當 采香

税金は心と社会 育むよ
鈴鹿市立平田野中学校 1年 宮本 芽衣

幸せは一人一人の税金で
鈴鹿市立白子中学校 1年 大山 廉

消費税 日本に送る贈り物
鈴鹿市立白子中学校 1年 大西 野乃佳

払う税 守ってくれるあなたの笑顔
鈴鹿市立神戸中学校 3年 小林 菜津美

優秀賞

僕の国 税でみんなが守られる
鈴鹿市立天栄中学校 1年 中西 來夢

国民の国民による国民のための税金
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 1年 宇井 優太

税金は日本の力の源だ
享栄学園鈴鹿中学校 1年 山部 祐希

たくさんの税金集まり 国守る
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 1年 別當 采香

小学生の絵はがきコンクール



鈴鹿市立明生小学校
5年 谷沢 柚乃

鈴鹿税務連絡協議会長賞



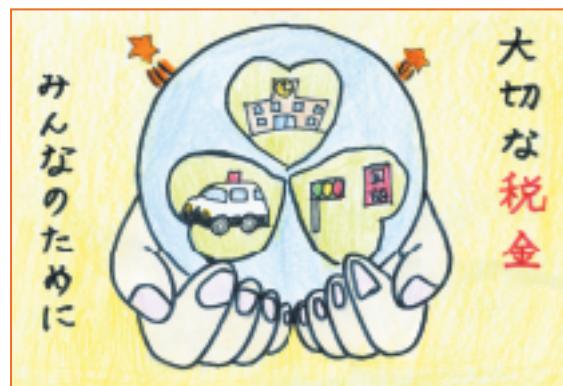
鈴鹿市立椿小学校
6年 前川 遥香

鈴鹿税務推進協議会長賞



亀山市立井田川小学校
4年 中川 雄貴

公益社団法人鈴鹿法人会女性部会長賞



鈴鹿市立稻生小学校
6年 樋口 奈緒

公益社団法人鈴鹿法人会長賞



鈴鹿市立飯野小学校
6年 田中 花菜



亀山市立井田川小学校
4年 速水 萌花

金賞

小学生の絵はがきコンクール

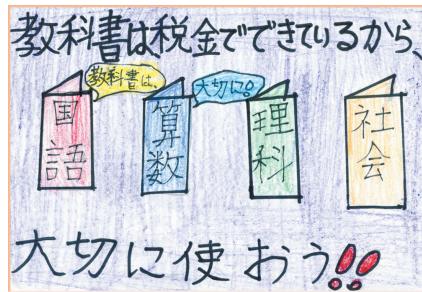
銀賞

亀山市立亀山南小学校
4年 白井 嶋翔亀山市立川崎小学校
5年 辻 大陽

銅賞

亀山市立加太小学校
4年 坂 璃乃亀山市立神辺小学校
4年 安田 恵央亀山市立野登小学校
4年 川戸 藍唯

佳作

亀山市立井田川小学校
4年 藤田 昂亀山市立亀山西小学校
4年 櫻井 映之進亀山市立井田川小学校
4年 山本 大貴亀山市立白川小学校
4年 近藤 有紗